

見直そう! 学校の個人情報保護

あなたの学校は大丈夫?

実効性のある管理体制と学内規則を

個人情報保護法が昨年四月に完全施行され、一年になる。学校が保有する児童生徒の個人情報には、子どもたち本人だけでなく、教職員のプライバシーも含まれ、保護されるべき個人情報と見なされる。個人情報の流出は、子どもたちの安全や健康に深刻な影響を及ぼすおそれがある。流出防止のための法律、法で規定の正しい理解と、月間一般生活アンケート調査などの調査は、高度な対応が求められる。また、学校教職員の個人情報保護意識を高めることも重要である。

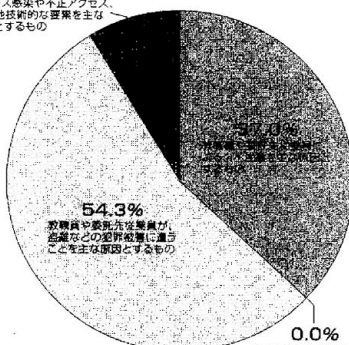
個人情報保護法は個人、日が強いことでも、ストレンジン(人)と情報の適正な管理と、社会に広く認められ、京都府は、同法施行による個人の権利保護、法で規定の正しい理解と、月間一般生活アンケート調査などの調査は、高度な対応が求められる。また、学校教職員の個人情報保護意識を高めることも重要である。

学校からの流出は

「不注意」と「盗難」が9割

個人情報保護法は個人、日が強いことでも、ストレンジン(人)と情報の適正な管理と、社会に広く認められ、京都府は、同法施行による個人の権利保護、法で規定の正しい理解と、月間一般生活アンケート調査などの調査は、高度な対応が求められる。また、学校教職員の個人情報保護意識を高めることも重要である。

学校における個人情報流出事故原因の割合 (平成17年4月-12月)

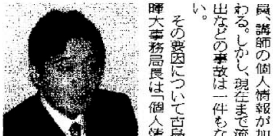


ウィルス感染や不正アクセス、その他技術的な要素を主な原因とするもの

先進例から学ぶ管理・責任体制の整備

東京医療専門学校校長 飯塚隆之助(仮名)が、部門の代表者から成る「個人情報保護委員会」を設置し、個人情報保護の責任を明確にしている。また、個人情報保護の意識を高めるため、教職員に対して「個人情報保護の心得」を配布し、定期的な研修を実施している。また、個人情報保護の意識を高めるため、教職員に対して「個人情報保護の心得」を配布し、定期的な研修を実施している。

「TRUSTe」が認証している同校のウェブページには、具体的な「プライバシーポリシー」が記されている。



古島 隆大 事務局長

古島 隆大 事務局長
古島 隆大 事務局長
古島 隆大 事務局長

古島 隆大 事務局長
古島 隆大 事務局長
古島 隆大 事務局長

個人情報流出原因	具体例
学内規則や管理体制の不備	学内規則や管理体制の不備により、個人情報の流出が発生した。また、個人情報の流出防止のための対策が不十分であった。
教職員の不注意	教職員の不注意により、個人情報の流出が発生した。また、個人情報の流出防止のための対策が不十分であった。
盗難	盗難により、個人情報の流出が発生した。また、個人情報の流出防止のための対策が不十分であった。
情報の誤用	情報の誤用により、個人情報の流出が発生した。また、個人情報の流出防止のための対策が不十分であった。

気や家庭環境などの個人情報を流出させる危険性がある。また、個人情報の流出防止のための対策が不十分であった。

「事故事例に学ぶ、個人情報流出防止のためのチェックポイント」

このチェックリストは、今年度学校で実際に発生した流出事例を元に作成しています。該当する項目の□内にチェックを入れて下さい。チェックの入る数が少ないほど、個人情報流出リスクの高い職場環境にあります。

- 個人情報の管理と廃棄について**
- 個人情報や機密情報が記録された一定の重要書類やデータについて、管理責任者が定期的に保管・管理状況をチェックしている。
 - コンピュータのパスワードについて、適切な管理(定期的な変更、氏名・生年月日など見破られやすいパスワードを使用しない、パスワードを共有しない、など)がされている。
 - ホームページの更新時、メールの送信時、郵便物の発送時など、個人情報流出の危険性が高い場面における作業マニュアルが整備されている。
 - 個人情報の廃棄段階の作業マニュアルが整備されている。
 - 学内のネットワーク環境整備やウィルス対策ソフトの導入、更新などについて、客観的に専門的な知識を有する者または機関が担当している。
- 個人情報や機密情報が記録されたパソコン・記録媒体(フラッシュメモリやCD-ROMなど)や書類の学外持ち出しについて**
- 学外持ち出しを禁止しており、現実に遵守されている。
 - 学外持ち出しを禁止していない場合、「持出記録簿」などで持ち出し状況を把握している。
 - 学外持ち出しを禁止していない場合、持ち出しから返却に至るまでの明確なルールが存在し、遵守されている。
 - 学外持ち出しを禁止していない場合、データの暗号化や複製などの処理が徹底されている。
- 教職員が個人で所有するパソコンの学内持ち込みについて**
- 学内持ち込みを禁止しており、現実に遵守されている。
 - 学内持ち込みを禁止していない場合、持ち込みに関する明確なルールが存在し、遵守されている。

*本記事の著作権は日本教育新聞社に帰属します。記事、画像等の無断転載はお断りします。